

# 古からの生の痕跡と記憶が潜む島 現世と来世の狭間 彷徨う魂たち

第36回  
東京国際映画祭  
コンペティション部門  
公式出品作品



## ベネチアや世界が注目する監督・富名哲也の長編第二作

ベネチア国際映画祭が新鋭監督を支援するプロジェクトBiennale College Cinema 2018-2019インターナショナル部門9作品のうち日本から唯一選出され、第36回東京国際映画祭コンペティション部門にも正式出品された本作。佐渡島に眠る“無宿人”の墓からインスピレーションを得て、オリジナル脚本で監督を務めたのは長編監督第二作目となる富名哲也。ようやく日本で富名の幻想奇譚の作風が世に出ることとなる。ダブル主演の小松菜奈・松田龍平は佐渡島の金山跡地を舞台に、不思議な神秘の世界へと導く。さらに大竹しのぶ、石橋静河、田中泯、内田也哉子、歌舞伎界ホープの片岡千之助、ダンサー・演出家の森山開次、そして能楽師の辰巳満次郎といった珠玉の表現者たちが集結。劇中音楽は、日本を代表するバンドRADWIMPSのフロントマンとして活躍する野田洋次郎が手掛け、“彷徨える魂”の物語を紡いでいる。



## 「生まれ変わったら、今度こそ、一緒になるうね」

名前も、過去も覚えていない女(小松菜奈)の目が覚める。舞台は佐渡島。鉱山で清掃の仕事をするキイ(大竹しのぶ)は施設内で倒れている彼女を発見し、家へ連れて帰る。女は、キイと暮らす少女たちにミドリと名付けられる。キイは館長(田中泯)の許可を貰い、ミドリも清掃の職を得る。ミドリは猫の気配に導かれて、構内で暮らす男、アオ(松田龍平)と出会う。彼もまた、過去の記憶がないという。言葉を重ねるうちに、ふたりは何かに導かれるように、寺の山門で待ち合わせては時を過ごすようになる。そんなある日、アオとの親密さを漂わせるムラサキ(石橋静河)と遭遇し、ミドリは心乱される。



小松菜奈 松田龍平

片岡千之助 石橋静河 内田也哉子 森山開次 辰巳満次郎 / 田中泯

大竹しのぶ

音楽：野田洋次郎

監督・脚本・編集：富名哲也 企画・プロデューサー・キャスティング：島中美奈

撮影：宮津 将 照明：渡辺 隆 サウンドデザイン：鶴巻 仁 衣装：田中洋介 ヘアメイク：椿山理恵 特殊メイクアップ監修：林 伸太郎 サウンドエディター：松浦大樹 助監督：浅井一仁

制作担当：吳羽文彦 宣伝プロデューサー：伊藤敦子 特別協賛：ナミックス 協賛：新潟日報社 今泉テント 新潟クボタ サンフロンティア不動産 ジー・オー・ビー 新潟放送 エフエムラジオ新潟

World sales：HKIFF COLLECTION 配給協力：ハビネットファントム・スタジオ 宣伝：ミラクルヴォイス 製作・配給：テツヤトミナフィルム 2023年/日本/101分/カラー/スタンダード/5.1ch

©2023 テツヤトミナフィルム 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 [watakushidomowa.com](http://watakushidomowa.com) X @watakushidomowa

# 5.31 Fri ROADSHOW

何処から来て、何処へ行くのか

小松菜奈 × 松田龍平

# わたくしどもは。

小松菜奈 松田龍平

片岡千之助 石橋静河 内田也哉子 森山開次 辰巳満次郎 / 田中 泯

大竹しのぶ

音楽：野田洋次郎

監督・脚本・編集：富名哲也

企画・プロデュース・キャスティング：畠中美奈

製作・配給：テツヤトミナフィルム 2023年/日本/101分/カラー/スタンダード/5.1ch

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

佐渡島の地でふたたび出会う、  
記憶も名前もない男女の魂の物語

©2023 TETSUYA to MINA film watakushidomowa.com